

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
天童古城地区(第2期)

平成31年 2月

山形県天童市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	天童公園利用未経験率	%	12.7	9.1	1.7	確定 見込み ●	○	あり なし	4.8	平成30年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	天童市のシンボルである舞鶴山(天童公園)の親水空間・園路・駐車場の整備によって拠点としての吸引力が増し、天童公園の利用未経験者率の減少に繋がったと考えられる。
指標2	通りの歩行者減少率	%	-15.1	0.0	24.8	確定 見込み ●	○	あり なし	45.2	平成30年10月	○	都市計画道路山形老野森線の道路整備が完了したため。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	都市計画道路山形老野森線が整備されたことにより、安全で快適に歩行できるようになったことや、歩道照明・クロマツ・ベンチ等の整備によって歩きを促す空間を創出したことが、通りの歩行者の減少率の抑制に繋がったと考えられる。
指標3	地区内観光・公園施設の認知度	%	71.7	80.0	70.0	確定 見込み ●	×	あり なし ●	80.2	平成30年4月	○	回答者の構成が従前値に近い構成となったため。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	回答者の構成が従前値に近い構成となったこと、また天童公園駐車場・案内板の整備が完了したことで認知度が上昇し、目標達成に繋がったと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	歴史的文化的観光施設の入れ込み客数	人	464,626	/	473,846	確定 見込み ●	/	/	468,431	平成30年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	天童公園利用未経験者率の減少に伴い、他の歴史的文化的観光施設への入れ込み客数も増え、「『歴史文化ゾーン』と『芸術文化ゾーン』の都市機能及び環境の向上を図るとともに、その吸引力を高める。」という目的を満たしていると考えられる。
その他の数値指標2	舞鶴山の満足度	%	94.1	/	97.0	確定 見込み ●	/	/	92.6	平成30年4月	/	10代の満足度が低かったため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従前値より確定値が下回ったものの、「訪れたくない」と回答した人の割合が減少していることから、一定の効果があったと評価できる。今後、満足度を上昇させるため、天童公園もみじ園の整備を検討している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	歴史的芸術的文化的拠点としての環境の維持	・「天童古城西羽州街道まちなみ協定」によるまちなみ審査会の実施。	・継続的に審査が実施されていることで、まちなみの景観が整ってきており、歴史的でかつ風格のある景観が形成されてきている。	
	天童公園の利用の拡大	・公園作業員による継続的な公園施設の維持管理・補修整備。 ・市民と協働で、天童公園山頂広場に花を植栽するフラワーメイクト事業を実施。	・市民の憩いの場、交流拠点として良好な環境を保つことができている。またフラワーメイトによって、市内の若い世代にも天童公園が親しまれるものとなった。	
	歴史的景観を活かした、地区景観の保全・強化	・地元住民へのワークショップを実施し、地区景観に適合するようポケットパーク整備の方針を立てた。	・多数の方にワークショップへ参加いただき、整備の方針についての意見を頂くことができた。まちづくりに対しての関心の高まりが感じられた。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	地区内観光・公園施設の認知度	・天童公園もみじ園の整備計画を検討中。	-	
	周辺地区との好循環を促す環境づくり	・天童つつじの里まつり、軽トラ市、楽市・楽座等のイベントを実施した。	・古城地区の周辺地区でイベントが開催され、回遊しやすい環境が形成されつつある。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項